

令和8年度第1回霞ヶ浦水辺ふれあい事業実施報告

霞ヶ浦水辺ふれあい事業実行委員会事務局

「さかなとふれあう！水路で釣り体験＆釣れた魚を観察してみよう」を開催しました！

令和8年6月13日(土)に、美浦村舟子水神宮前の水路において、釣りや魚の観察を通じて霞ヶ浦に生息する魚と親しみ、霞ヶ浦をより身近に感じてもらうことで、水環境の保全や霞ヶ浦浄化への関心を高めていただくことを目的に、標記イベントを実施しました。

開会式では、小見委員長(一般社団法人土浦青年会議所)による挨拶の後、吉田副委員長(NPO法人水辺基盤協会)から水辺での安全対策としてライフジャケットの重要性について説明が行われ、参加者は実際にライフジャケットを着用して釣りをしました。

釣り体験では、スタッフが釣りの方法やコツを解説しながら、釣れた魚の特徴や生態について紹介しました。フナやタナゴ、モツゴなどを釣り上げることができ、参加者からは歓声や笑顔があふれていました。



開会式（委員長挨拶）



開会式（ライフジャケット説明）



釣り体験様子



釣り指導様子



魚GET！



魚の観察

釣りの後は、釣った魚を水槽に移して観察を行いました。参加者は自分が釣った魚を探したり、スタッフの解説に耳を傾けたりしながら、魚への理解を深めていました。

その後は、普段はなかなか入れない植生浄化施設(魚道)を探索しながら、施設の仕組みや役割について学びました。



植生浄化施設説明



植生浄化施設探索



閉会式（アメリカナマズの説明）

閉会式では、吉田副委員長から霞ヶ浦に棲む「アメリカナマズ」について説明があり、参加者にアメリカナマズコッペパンと白魚の佃煮を配付しました。

試食された方からは、『とてもやわらかく臭みもなくフワフワしていて食べやすかったです。』、『とても美味しかった。また食べたいと思いました。』などの感想が寄せられ、好評をいただきました。



集合写真

今後のイベント開催にあたっては、皆さまからいただいたご意見・ご感想を参考に、より充実した内容となるよう取り組んでまいります。

ご参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。